

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

幼稚園・学校番号	1776410
施設名（園名等）	足立つばめ幼稚園

1. 活動のテーマ

<テーマ>

食べられる草花、作物を育てる

<テーマの設定理由>

昨年に行った活動をさらに深めていくことで、子どもたちの興味・関心がより増すと考えた。舎人公園近くの自然の多い日当たりの良い当園の環境を活かし、「自然」をテーマに設定している。

2. 活動スケジュール

- ・3月にじゃがいもの種芋を子どもたちと植え、6月の収穫を行った。
- ・昨年より育てているすいかに子どもたちと水やりをした。9月には小ぶりのすいかができた。
- ・昨年からのいちごは2、3月に10個ほどの収穫となった。
- ・菜の花は11月に種をまき、12月、1月、2月と観察した。

3. 探究活動の実践

<活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり等を記載ください。

- ・じゃがいもを植えた時には「これが土の中で大きくなるんだね」
- ・収穫したじゃがいもをお家で食べ、「カレー作ってもらった」「ポテトサラダ食べた」と嬉しそうに保育者に話す子どもが多く、子どもたちが除草もしたことで自分で育てたという意識が大きいと感じた。
- ・すいかができた時には「割ったらどんな色になるんだろう」と興味深々でした。真っ赤な果肉が見えた時は子どもたちから歓声が上がった。
- ・菜の花は最初はなかなか育たずにいましたが、「やっと大人になってきたね」と安堵する姿が見られた。
- ・いちごは寒さにやられないようおがくずをしくなどの対応をしたら、「ふわふわのお布団だね～」「あったかくていいね」などの声が聞こえた。
- ・各クラスで専用のアイパッドやパソコンを使い、草花を調べ、興味を膨らませた。
- ・活動の記録・活動時の連絡手段として携帯電話を使う。

4. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

- ・おたのしみ保育には間に合わなかったが、今回、9月のすいかの収穫は子どもたちも大喜びで、食べたら甘く、おいしいすいかに成長した。これは今年だけではなく来年への期待感も感じられて、子どもたちには次へつながる良い活動になったと思う。
- ・いちごは花も可憐で赤い実も可愛いので、子どもたちはできるのを楽しみにしている。子どもたちが興味をもつ活動をこれからも考えていき、子どもたちの興味関心を大事にしていきたい。

・植物のお世話を続ける責任感や、枯れそうになる不安・成功の喜びを通じて、優しさや忍耐力、命の尊さを学んだ。これは「自然との共生」を体感させる環境教育としても優れており、子どもたちの心の豊かさを育んだと思う。